

## 2009年度(平成21年度) 第5回常務理事会記録

日時：2009年(平成21年)9月12日(土) 14:00～16:15

場所：東京大学医学部教育研究棟2階第1セミナー室

出席者：内山安男(理事長)、牛木辰男、岡部繁男、河田光博、藤本豊士(以上、常務理事)、依藤 宏(常任幹事)、天野恵子、中村 聡(以上、口腔保健協会)

陪席者：竹田 扇(常任幹事予定者)

### I. 会議記録の確認

2009年(平成21年)度 第4回常務理事会記録、同摘録(案)

### II. 報告事項

#### 1. 庶務報告(岡部庶務担当理事)

(1) 会員異動報告(全会員 2,364名 平成21年8月31日現在)

平成21年6月分(入会者 正会員6名、学生2名、退会者 正会員2名)

平成21年7月分(入会者 正会員3名、学生3名、退会者 正会員5名)

平成21年8月分(入会者 正会員2名、学生2名、寄贈会員1社、退会者 名誉会員1名)

逝去会員：

Fawcett D.W.氏(Hersey Professor of Anatomy and Cell Biol./名誉会員)平成21年5月7日逝去

新見嘉兵衛氏(岡山大学/名誉会員)平成21年8月28日逝去(享年89歳)

(2) 名簿について

8月31日現在の販売状況(注文761冊、うち入金済510冊)が報告された。

(3) 学会宛文書等

①通知・依頼 文部科学省より「臨床研究に関する倫理指針質疑応答集(Q&A)の改正について(通知)」他29箇所45件の通知・依頼が届いている。

②書籍、定期通信他 日本医学会より「JMAJ Vol. 52 No. 2」他9箇所13件の定期通信等が届いている。

(4) 名古屋大学大学院生命農学研究科より「生物機能分化学講座教授の公募について」

標記に関するホームページへの掲載依頼が届いた。今までは掲載を認めていないが、今後の扱いについては議論してゆくことになった。

(5) 文部科学省より「法人の運営について」

文部科学省より法人の適切な運営に関するお願いとその注意点についての連絡が届いた。

(6) 医療福祉チャンネルからの取材

スカイパーフェクTV!「医療福祉チャンネル774」の番組で「日本の基礎医学の現状と今後の課題」についての取材希望が寄せられ、庶務担当理事が対応したことが報告された。

(7) その他

役員登記進捗状況：9月11日(金)完了し、文科省への登録は事務局が今後順次おこなう旨の報告があった。

#### 2. 編集報告(藤本編集担当理事)

(1) 解剖学雑誌およびASI刊行報告

両誌の84巻3号の刊行および今後の刊行予定について報告があった。

(2) ASIに関するシュプリングージャパン株式会社との定期的会合について

編集関係の会合を編集委員会で、契約関係の会合を常務理事会において持つことが報告された。

#### 3. 企画・渉外報告(河田企画・渉外担当理事)

(1) 平成21年度一級技術士資格試験

9月19日(土)鶴見大学において江崎太一運営委員長のもと、1名の応募者の試験がおこなわれることが報告された。

(2) 平成21年度二級技術士資格試験審査結果報告

標記資格審査委員会大塚愛二委員長より二名の応募者について合格と判定した旨の連絡があったことが報告された。

(3) 2010(平成22)年度総会・全国学術集会準備状況

標記の準備状況について報告があった。

- (4) 2013(平成25)年度総会・全国学術集会担当校募集について  
新たに1件の開催希望が寄せられ、合わせて2件になったことが報告された。

4. 会計報告(牛木会計担当理事)

(1) 平成21年度中間決算

8月31日現在の中間決算書をもとに報告がおこなわれた。

(2) 2009(平成21)年度総会・全国学術集会収支決算報告

佐々木順造会頭よりの報告書が提示されたが、書式を例年のものに合わせ、再度提出してもらうことになった。

III. 審議事項

1. 新入会員の承認

新規入会者リストが提示され、全件承認された。

2. 賛助会員入会の承認について

1件の入会希望が寄せられ、審議の結果、承認された。

3. 教授就任による学術評議員審査

1件の申請があり、承認された。

4. 日本医学会に関するアンケート

日本医学会ありかた委員会(金澤一郎委員長)よりの標記アンケートが届き、各自の意見を来週を目途に岡部庶務理事に集約し、回答することになった。

5. 全国学術集会への抄録集補助について

標記に関する案が検討され、12月の理事会に提案されることになった。

6. メーリングリスト作成について

解剖学会の各種委員会等のメーリングリストを事務局で作成、運用するための見積書が提出され、承認された。

7. 日本解剖学会将来計画委員会(仮称)設置について

設置形式等の検討がおこなわれ、今後さらに意見を集約していくことになった。

8. 選挙方法の覚書について

現行の役員選出規約の不備な点について、改訂を次回の理事会および総会に提案することが承認された。

9. 公益法人改革について

事務局作成の資料をもとに一般社団法人への移行スケジュールが検討、承認された。

10. 次回常務理事会、理事会開催日程の確認

12月12日(土)に開催されることが確認された。

11. その他

外科手術手技修練に関連した解剖学関連教室の役割について、常務理事会で議論を深めていくことになった。